

「ダンロップ・スリクソンカップ中学校選抜ソフトテニス大会」開催レポート

～毎年参加者増！総勢約 1,300 名、173 校の中学生が参加～

住友ゴム工業(株)(本社:神戸市、社長:池田 育嗣)の販売子会社である(株)ダンロップスポーツマーケティング(本社:東京都、社長:尾島 祐輔)は、ソフトテニスの中学生大会(団体戦)「第 14 回ダンロップ・スリクソンカップ東日本中学校選抜ソフトテニス大会(以下、東日本大会)」(会場:しらさかの森スポーツ公園テニスコート他、所在地:福島県白河市)と、関西圏を中心とした学校を集めて「第 4 回ダンロップ・スリクソンカップ西日本中学校選抜ソフトテニス大会(以下、西日本大会)」(会場:マリニテニスパーク北村、所在地:大阪市大正区)を開催しました。当日は晴天に恵まれ、各地から集まってきた中学生たちが白熱した試合を繰り広げました。



東日本大会開会式の様子

東日本大会で選手宣誓をする
西郷第一中学校の生徒

東日本大会は、2018年5月19日(土)、20日(日)の2日間、福島県白河市の「しらさかの森スポーツ公園テニスコート」(他4会場)で開催しました。今年は過去最高の参加県数19都道県120チーム(総勢約900名)が会場に集結しました。

また、今年4回目の西日本大会は2018年6月2日(土)、3日(日)の2日間「マリニテニスパーク北村」(大阪市大正区)にて開催されました。2府6県53チーム(総勢約400名)が集結し、近畿ほか、東海地方からの参加もあり大いに盛り上がりました。西日本大会も東日本大会と同規模の大会とすることを目標にしています。

本大会は、ソフトテニスの地域交流戦が少なく、そのような場を提供したいという当社グループの思いがあり、2005年から東日本大会、2015年から西日本大会を開催しており、来年東日本大会は15周年を迎えます。最近では、本大会の上位入賞校が「全国中学校ソフトテニス大会」でも活躍するようになり、年々レベルも上がっています。両大会とも試合球は、(公財)日本ソフトテニス連盟公認球であり多くの公式戦で採用されている「スリクソン」ソフトテニスボールです。今後も大会使用球を通じて、「スリクソン」ブランドの認知度アップを図ります。

当社は、本大会を通じてソフトテニス総合メーカーとして、ソフトテニスの魅力を伝え、日本のソフトテニスの普及・発展にも尽力して参ります。

■「第 14 回 ダンロップ・スリクソンカップ東日本中学校選抜ソフトテニス大会」概要

期 間: 2018年5月19日(土)～20日(日)

会 場: 白河市しらさかの森スポーツ公園テニスコート、西郷村立西郷第一中学校テニスコート
西郷村立西郷第二中学校テニスコート、芦野温泉ホテル・グリーンウッドテニスランチ

主 催: ダンロップ・スリクソンカップ実行委員会

共 催: 西郷第一中学校ソフトテニス部父母の会、福島県ソフトテニス連盟

主 管: 西郷村ソフトテニス協会、西郷ジュニアクラブ保護者会

後 援: 白河市、白河市教育委員会、白河市体育協会、西郷村、西郷村教育委員会、西郷村体育協会、
福島県県南ソフトテニス連盟

特別協賛: (株)ダンロップスポーツマーケティング

協 賛: ダイドードリンコ(株)、(株)伊藤園

協 力: 住友ゴム工業(株)白河工場、ダンロップタイヤ東北(株)福島支店、(株)ルネサンス棚倉

試 合 球: スリクソン(ダンロップ)

<東日本大会結果>

■男子

優 勝: 川口市立芝東中学校(埼玉県)

準 優 勝: 水戸市立内原中学校(茨城県)

ベ ス ト 4: 見附市立西中学校(新潟県)

ベ ス ト 4: 新潟市立巻東中学校(新潟県)

■女子

優 勝: 練馬区立光が丘第二中学校(東京都)

準 優 勝: 昭和学院中学校(千葉県)

ベ ス ト 4: かすみがうら市立霞ヶ浦中学校(茨城県)

ベ ス ト 4: 新潟市立巻東中学校(新潟県)



男子優勝: 川口市立芝東中学校(埼玉県)



女子優勝: 練馬区立光が丘第二中学校(東京都)